



発行所
北九州市小倉北区内1番1号
北九州市役所

監 査 公 表

定期監査の結果に基づく措置状況

建築都市局

(監査公表第11号) …… 1

財政援助団体等監査の結果に基づく措置状況

公の団体施設の指定管理者
(北九州市住宅供給公社)

(監査公表第12号) …… 7

出資団体
(北九州市住宅供給公社)

(監査公表第13号) …… 10

定期監査の結果に基づく措置状況

港湾空港局

(監査公表第14号) …… 13

財政援助団体等監査の結果に基づく措置状況

財政援助団体
(北九州港開港120周年実行委員会)

(監査公表第15号) …… 17

出資団体
(北九州埠頭株式会社) (北九州貨物鉄道施設保有株式会社)
(北九州エアターミナル株式会社) (監査公表第16号) …… 19

北九州市監査委員

北九州市監査公表第11号

平成22年5月7日

北九州市監査委員	大庭清明
同	大津雅司
同	長野敏彦
同	加来茂幸

監査委員の監査の結果に基づき、措置を講じた旨の通知があったので、地方自治法第199条第12項の規定により、次のとおり公表する。

- 1 監査の種類
定期監査
- 2 措置を講じた局
建築都市局
- 3 監査の期間
平成21年8月20日から平成21年11月17日まで
- 4 監査公表の時期
平成21年12月18日（平成21年監査公表第42号）

5 監査の結果に基づく措置状況

監 査 の 結 果	措 置 状 況
<p>ア 収入事務</p> <p>(ア) <u>退去跡修繕費の滞納整理について</u></p> <p>(住宅管理課)</p> <p>市営住宅の退去跡修繕費については、市営住宅条例に基づき、入居者が市営住宅退去の際、自己補修をしない場合に、畳、ふすまの取替え等の入居者費用負担義務の費用として請求し、徴収している。</p> <p>この退去跡修繕費の徴収事務をみたところ、平成20年度未収金の一部について、督促状の発送が行われていなかった。</p> <p>また、時効成立による不納欠損処理において、処理決裁に添付の調書では、最終収納日の記載はあるが、時効の起算日及び事由、時効成立日の記載がないため処理手続が適正に行われていることの検証ができない、本来前年度に不納欠損処理すべきであった債権を含めて計上していることが認められた。</p> <p>これは、個別の滞納整理業務について、市営住宅の担当所管により滞納整理方法が異なっており、一担当部署では、債権状況、収納情報及び分納誓約等が別々のシステムで管理され、相互の連関が欠けており、時系列的な納付折衝等の記録が一元的に把握されていないため事務が複雑化しているなど、</p>	<p>退去跡修繕費の平成20年度未収金の一部に督促状の発送が行われていないものについて、調査が終了したことから督促状の発送を始めたところである。(平成22年1月19日発送)</p> <p>平成21年度の不納欠損処理については、時効の起算日及び事由等記載するよう事務処理を見直していく。</p> <p>また、平成22年7月20日に稼動予定の新システムから、債権状況及び収納状況が同一システムにより管理できる予定である。</p>

監 査 の 結 果	措 置 状 況
<p>組織として統一された適正な管理がなされていないためである。</p> <p>組織として効率的な事務処理体制を確立し、督促や不納欠損処分など適時適切な滞納整理を行われたい。</p>	
<p>(イ) <u>市営住宅の一時使用料の滞納整理について</u> (住宅管理課)</p> <p>市営住宅の一時使用については、災害により一時的に住居を失った者又は災害の危険があるため現住所に居住できない状況にある者に対して使用を認め、入居者は使用料を市に納付することとなっている。</p> <p>この災害による市営住宅の一時使用に関する使用料の未収金について、個人毎の滞納状況が把握できる状態になっておらず、また、督促状の発送等の滞納整理も行われていなかった。</p> <p>地方自治法施行令では、普通地方公共団体の長は、債権について、履行期限までに履行しない者があるときは、期限を指定してこれを督促しなければならないとされている。</p> <p>滞納状況を逐次確認し、督促の手続とともに納付指導を記録するなど適切な滞納整理を行われたい。</p>	<p>一時使用料の滞納整理については、過年度及び平成21年度の未収金について滞納状況を確認し、5月上旬には督促状を発送するよう準備を行っているところである。</p> <p>また、入居中の滞納者についても納付指導を行い、平成22年2月25日付で明渡届を提出させるとともに、納付の協議を進めている。</p> <p>現在、滞納整理簿を作成中であり、今後は、随時入金状況が確認できるようにするなど、事務処理の方法を見直したい。</p>

監 査 の 結 果	措 置 状 況
<p>イ 支出事務 (ア) <u>補助金の交付事務について</u> (建築指導課)</p> <p>民間建築物のアスベスト除去等事業に係る補助金について、交付申請に際し、「分析機関が発行した分析調査結果報告書」を添付することとされているにもかかわらず、アスベスト資材を使用したと表示された工事設計図をもとに、工事前及び工事完了後に現地確認を行い、補助金を交付しているものがあった。</p> <p>市民間建築物吹付けアスベスト除去等事業補助金交付要綱及び同要領では、除去等事業に係る補助金を受けようとする者は、補助金交付申請書に分析機関が発行した分析調査結果報告書を添えて、事業実施前に市長に提出しなければならないとされている。</p> <p>適正な事務処理をされたい。</p>	<p>今回の指摘を受け、民間建築物のアスベスト除去等事業に係る補助金交付申請の際には、必ず分析機関が発行した分析調査結果報告書の添付を求め、これによりアスベスト含有の有無を確認するよう職員に周知した。</p> <p>今後とも、市民間建築物吹付けアスベスト除去等事業補助金交付要綱及び同要領に基づき、適正な事務処理の執行に努めたい。</p>

監 査 の 結 果	措 置 状 況
<p>ウ 財産管理</p> <p>(ア) <u>行政財産の管理について</u> (住宅管理課)</p> <p>行政財産の管理に関し、市営団地及び未利用地について11箇所を抽出して現地調査を行ったところ、うち3箇所で、閉鎖している団地敷地内への侵入防止柵が一部未設置のため防犯・防災上に問題があるものや敷地の一部を無断占有されているものなど、不適正な財産管理が認められた。</p> <p>市公有財産管理規則では、財産を無断で占有若しくは使用した者がいるときは、原状回復命令を行うなど必要な措置を講じることとされている。</p> <p>所管する行政財産について定期的な巡視を行い、無断占有等の早期発見に努めるなど、適正な財産管理をされた。</p>	<p>閉鎖している団地敷地内への進入防止柵が一部未設置のため防犯・防災上に問題があるものについては、平成21年11月に敷地周辺に仮囲いを設置し、建設工事中である現在も周辺を囲い、敷地への侵入はできない状況になっている。</p> <p>今後も、防犯・防災上、適切に防止柵を設置するなど、適正な財産管理に努めていきたい。(住宅整備課)</p> <p>また、敷地の一部を無断占有されている放置自動車については、撤去の張り紙を貼り、撤去させたところである。</p> <p>今後、所管する行政財産については、市・公社職員、ふれあい巡回員が現地業務に行った際に合わせて、無断占有等の確認を行い、早期発見に努めていきたい。</p> <p>また、未利用地については、進入防止柵を設置し、無断占有の対策に努めていきたい。</p> <p>なお、測量等が完了した未利用地については、財産活用推進課に所管換を実施していく。</p>

監 査 の 結 果	措 置 状 況
<p>エ その他</p> <p>(ア) <u>模様替えの手続きについて</u> (住宅管理課)</p> <p>市営住宅の模様替えについて見たところ、平成21年度は前年度に比べ申請書の提出については改善が見られるものの、竣工届の提出がないものが見受けられた。</p> <p>北九州市営住宅条例では、入居者は、公営住宅を模様替えし、又は増築してはならない。ただし、原状回復又は撤去が容易である場合において、市長の承認を得たときは、この限りではないとされている。</p> <p>また、北九州市営住宅条例施行規則では、条例のただし書の承認を受けようとする者は、市営住宅模様替等承認申請書を市長に提出し、市長は、その内容を審査し、申請者に対して、その結果を通知し、承認を受けた者は、工事が完了した日の翌日から起算して7日以内に市営住宅模様替等竣工届を市長に提出し、検査を受けなければならないとされている。</p> <p>適正な事務処理をされたい。</p>	<p>模様替えの竣工届については、未提出の方に対して、提出するよう指導している。</p> <p>また、申請書交付の際に、竣工届の提出を説明し、業者に対して竣工届の用紙を渡すなど、適正な事務処理を行っている。</p>

北九州市監査委員	大庭清明
同	大津雅司
同	長野敏彦
同	加来茂幸

監査委員の監査の結果に基づき、措置を講じた旨の通知があったので、地方自治法第199条第12項の規定により、次のとおり公表する。

- 1 監査の種類
財政援助団体等監査
- 2 措置を講じた団体
北九州市住宅供給公社
- 3 監査の期間
平成21年8月20日から平成21年11月17日まで
- 4 監査公表の時期
平成21年12月18日（平成21年監査公表第43号）

5 監査の結果に基づく措置状況

監査の結果	措置状況
<p>ア <u>外壁改修工事の積算について</u> [1 1] 幸ノ神西団地 5 号棟外壁改修工事</p> <p>上記工事は、幸ノ神西団地 5 号棟の外壁等の補修と塗装仕上げの塗替えを行い、安全性と耐久性を確保すると共に、美観の向上を図るものである。</p> <p>工事費の積算において、一部の外壁改修面積の計上を誤っていたため、外壁の洗浄や塗装仕上げの塗替え等の費用が過大に計上されていた。</p> <p>これは、外壁改修面積等の数量調書の内容確認が、不十分であったことから生じたものであった。</p> <p>外壁改修工事の数量積算は、同種同規模の工事の施工数量と比較するなど十分に確認し、適正に行われたい。</p>	<p>指摘された点については、数量調書の内容確認が不十分等から生じたもので、平成 2 1 年 1 0 月 1 3 日に営繕課の課内会議を開催し、適正な設計を行い同様の間違いが起きないように職員全員への研修を実施した。また、検算時に同種同規模の工事数量と比較する等、数量の確実な確認を行うと共に「工事内容チェックリスト」の使用の更なる徹底を指導することとした。</p> <p>今後も年 2 回（年度当初と中間時）の課内研修を実施し再発防止に努める。</p>

監 査 の 結 果	措 置 状 況
<p>イ <u>工事の設計及び工事費の積算について</u></p> <p>[1 3] 幸ノ神西団地 3 号棟給水装置改修工事（安全性・機能性向上）</p> <p>上記工事は、幸ノ神西団地 3 号棟の老朽化した給水装置の更新に合わせて、給水方式を水槽方式から直結方式に変更する工事である。</p> <p>この工事の設計及び工事費の積算において、通気口用塩化ビニル配管の数量計上方法を誤ったため過大となっていた。 廃材運搬費及び処分費の単価適用を誤ったため過大となっていた。 減圧弁の設置方法について、設置を必要とする住戸の 2 戸に 1 個（口径 2 5 m m ）設置する設計となっていたが、各戸に 1 個（口径 2 0 m m ）設置することで経費の節減が可能であった。 メーターボックス内給水配管の保温仕様について、検討を要するものがあった。</p> <p>工事の設計及び工事費の積算に当たっては、経済性の検討を十分に行うとともに、積算方法を正しく理解し、設計及び積算を行うべきであった。</p> <p>工事の設計及び工事費の積算は適正に行われたい。</p>	<p>指摘された内容は、積算要領などの基準類の理解及び周知が徹底されていないことや設計時において類似工事との整合性の確認を怠ったことから発生している。</p> <p>よって、指摘内容を中心に、適正な設計・工事の履行を目的とした営繕課の職場研修を平成 2 2 年 1 月 2 2 日に実施した。</p> <p>また、今後、新規採用職員用研修資料など教育資料を作成し、年 2 回（年度当初及び中間時）定期的な研修を行うとともに設計、積算時のミス防止に資するため「工事内容チェックリスト」を作成した。</p>

北九州市監査委員	大庭清明
同	大津雅司
同	長野敏彦
同	加来茂幸

監査委員の監査の結果に基づき、措置を講じた旨の通知があったので、地方自治法第199条第12項の規定により、次のとおり公表する。

- 1 監査の種類
財政援助団体等監査
- 2 措置を講じた団体
北九州市住宅供給公社
- 3 監査の期間
平成21年8月20日から平成21年11月17日まで
- 4 監査公表の時期
平成21年12月18日（平成21年監査公表第44号）

5 監査の結果に基づく措置状況

監査の結果	措置状況
<p>ア <u>賃貸住宅の共益費の管理について</u></p> <p>北九州市住宅供給公社(以下「公社」という。)が管理する特定優良賃貸住宅の共益費については、公社が「管理指定法人」として各賃貸住宅の出納事務を行っているが、各賃貸住宅ごとの出納簿は作成されているが、収入・支出のつど記帳せず、月末に一括して記帳している、出納簿と通帳残額との照合確認をしていない、支出については、決裁を受けず金融機関の払出伝票のみで処理しているなど、不適切な経理事務があった。</p> <p>各賃貸住宅の出納管理事務について、「収入・支出の決裁書類」及びそれを反映した「出納簿」並びに「預金通帳」を相互に照合して、確認済みであることを出納簿に押印のうえ、その整合性を定期的にチェックするなど、適正な事務処理をされたい。</p>	<p>今回の指摘事項については、平成21年11月から処理方法を変更した。</p> <p>指摘事項が生じた原因としては、支出項目が電気、水道等の光熱水費が主であったため、請求書と請求金額の反映された金融機関の払出伝票の整合性は、通帳名義人(管理第一課長)の押印により確認できており、チェック機能がはたらいっていると考えていた。</p> <p>出納簿の記載については、件数が少ないため月末に一括記載していたことにあった。</p> <p>改善策として、収入・支出のつど出納簿に記帳を行い、支出についても支出伺い伝票を新たに作成し、これにより決裁を受け処理することにした。</p> <p>また、収入・支出決裁書類、出納簿、通帳残高の整合性を定期的に相互に確認し、確認済みであることを出納簿に押印するなど適正な事務処理を行うことにした。</p> <p>これらの事務処理の変更については、事務手順を作成し平成21年11月2日に課内会議にて周知した。</p>

監 査 の 結 果	措 置 状 況
<p>イ <u>工事費の積算について</u></p> <p>[0 3] 法師庵団地法面整備工事</p> <p>上記工事は、法師庵団地において斜面の地山とそれを覆う既存のモルタルの間に生じた空隙にグラウトを注入充填し、既存のモルタル面上に新たにモルタルを吹付けて、法面を安定化する工事である。</p> <p>グラウト注入の積算においては「モルタル吹付法砕工」に直接適用できる歩掛がなかったため類似の歩掛を適用しているが、実際の日当り施工量より小さい歩掛を適用しているためグラウト注入費が過大に計上されていた。</p> <p>類似の歩掛を適用して積算する場合は、その妥当性について十分な検討のうえ適用されたい。</p>	<p>指摘された点については、歩掛の適用に際し、類似工法の整合性の確認を誤ったことから発生したもので、平成21年10月13日に営繕課の課内会議を開催し、適正な設計を行い同様の間違いが起きないように職員全員への研修を実施した。また、今後事業課職員によるチェック体制も導入し、仕様・工法の適用・解釈については今後十分に精査することとした。</p> <p>今後、年2回（年度当初と中間時）の課内研修を実施し再発防止に努める。</p>

平成22年5月7日

北九州市監査委員	大庭清明
同	大津雅司
同	長野敏彦
同	加来茂幸

監査委員の監査の結果に基づき、措置を講じた旨の通知があったので、地方自治法第199条第12項の規定により、次のとおり公表する。

- 1 監査の種類
定期監査
- 2 措置を講じた団体
港湾空港局
- 3 監査の期間
平成21年8月11日から平成21年11月17日まで
- 4 監査公表の時期
平成21年12月18日（平成21年監査公表第39号）

5 監査の結果に基づく措置状況

監査の結果	措置状況
<p>(1) 収入事務</p> <p>ア <u>港湾施設利用における使用料について</u> (港営課)</p> <p>新門司北11号岸壁及び新門司マリーナ浮棧橋利用における使用料は、消費税及び地方消費税相当額を内税処理したため、規定どおりの収入が確保されていない。</p> <p>市港湾施設管理条例で明示された内税施設に、新門司北11号岸壁及び新門司マリーナ浮棧橋は含まれていない。</p> <p>適正な事務処理をされたい。</p>	<p>指摘された点については、新門司北11号岸壁及び新門司マリーナ2号及び第3号浮棧橋が内税施設であることを市港湾施設管理条例に明示するように条例を改正した。</p> <p>なお、同条例に定める港湾施設使用料については、消費税法に基づき消費税及び地方消費税相当額を含む料金として表示し、内税処理を行っているため、条例改正による利用者への影響はない。</p>
<p>(2) 支出事務</p> <p>ア <u>負担金の支出について</u> (総務経営課)</p> <p>北九州港開港120周年記念「ビーチライフ in 北九州」の実施に係る負担金及び北九州港開港120周年記念事業の実施に係る負担金は、それぞれの事業内容、経費の配分等が分かる書類が添付されていないにもかかわらず概算払をしていた。</p> <p>地方自治法では、普通地方公共団体は、その公益上必要がある場合においては、寄附又は補助をすることができるとされている。</p> <p>公益上の必要性は、事業内容や事業</p>	<p>指摘事項については、事業内容や事業経費が分かる書類は作成されており、その確認も行っていたが、決裁書類への当該書類の添付が漏れていたものである。</p> <p>再発防止のため、直ちに指摘内容の課内周知を行った。さらに11月20日の事務改善会議の議題とし、適正な事務処理の再確認を行った。</p>

監 査 の 結 果	措 置 状 況
<p>経費の使用方法等を確認しなければ判断できない。</p> <p>適正な事務処理をされたい。</p>	
<p>(3) 契約事務</p> <p>ア <u>委託契約について</u></p> <p>(港湾工事センター)</p> <p>新門司緑地清掃作業業務委託において施行業者が実際に実施した清掃作業の範囲は、仕様書及び完了報告書と大きく異なっていた。</p> <p>市委託業務要綱では、業務が完了したときは、速やかに委託先から業務の完了報告書等を徴するとともに、履行の確認又は成果物の検査及び検収を行うこととされている。</p> <p>適正な事務処理をされたい。</p>	<p>委託契約について、</p> <p>発注前に設計図書内容を係長立会の下、現地で確認する。</p> <p>業者に対しても、正確な成果物を提出するよう指導する。</p> <p>竣工後の検査を書類審査に加えて現地確認も職員だけでなく、係長、課長も行う。</p> <p>以上の項目を指摘後直ちに関係職員に指導し、履行の確認及び検査の徹底を行った。</p>
<p>(4) その他</p> <p>ア <u>自動車の日常点検の徹底について</u></p> <p>(総務経営課、整備課、港湾工事センター)</p> <p>日常点検表について、給油量及び給油時点検事項が記入されていないため、給油及び給油時点検を実施したことが確認できないものがあった。</p> <p>また、安全運転管理者の押印がされていないもの、管理責任者の押印がされていないものがあり、安全運転管理者又は管理責任者が適切な点検等を実</p>	<p>管理責任者による点検確認の徹底を行うとともに、給油量及び給油時点検事項の記入不備については、運転者が公用車管理システムへの給油量入力に併せて日常点検表にも必ず記入するよう、指摘後直ちに課内周知を行った。</p>

監 査 の 結 果	措 置 状 況
<p>施したことが確認できないものがあった。</p> <p>市自動車管理規則では、運転者は、運行の開始前に自動車の点検を確実にを行い、日常点検表に所定事項を記入のうえ、これを整備管理者（安全運転管理者が置かれている箇所にあつては、整備管理者及び安全運転管理者）を経て、管理責任者に提出しなければならないとされている。</p> <p>日常点検は、自動車の安全確保のために必要不可欠なものであり、管理の徹底を図り、適正な事務処理をされたい。</p>	

北九州市監査委員	大庭清明
同	大津雅司
同	長野敏彦
同	加来茂幸

監査委員の監査の結果に基づき、措置を講じた旨の通知があったので、地方自治法第199条第12項の規定により、次のとおり公表する。

1 監査の種類

財政援助団体等監査

2 措置を講じた団体

北九州港開港120周年実行委員会

3 監査の期間

平成21年8月11日から平成21年11月17日まで

4 監査公表の時期

平成21年12月18日（平成21年監査公表第40号）

5 監査の結果に基づく措置状況

監査の結果	措置状況
<p>(1) <u>北九州港開港120周年記念事業負担金について</u></p> <p>平成20年度の北九州港開港120周年記念事業負担金(以下「負担金」という。)は、平成20年度予算の承認を事後に求めていたため、市に対する負担金請求時点では予算の裏づけのないものとなっていた。</p> <p>規約では、予算は会議での議決が必要とされている。</p> <p>適正な事務処理をされたい。</p>	<p>平成21年3月19日に実行委員会を立ち上げたが、予算審議については、市の予算成立を待ったため、後日の書面審議とした。</p> <p>市への平成20年度の負担金請求は、4月からの事業開始に向けた事前広報等が必要との判断から、緊急的に会長専決で行ったものである。</p> <p>しかし、予算は会議において議決すべき重要事項であり、今後適正な事務処理を行うよう、11月の事務局の会議において、規約の再確認と遵守について注意を徹底した。</p>

北九州市監査委員	大庭清明
同	大津雅司
同	長野敏彦
同	加来茂幸

監査委員の監査の結果に基づき、措置を講じた旨の通知があったので、地方自治法第199条第12項の規定により、次のとおり公表する。

1 監査の種類

財政援助団体等監査

2 措置を講じた団体

北九州埠頭株式会社

北九州貨物鉄道施設保有株式会社

北九州エアターミナル株式会社

3 監査の期間

平成21年8月11日から平成21年11月17日まで

4 監査公表の時期

平成21年12月18日（平成21年監査公表第41号）

5 監査の結果に基づく措置状況

(1) 北九州埠頭株式会社

監査の結果	措置状況
<p>1 <u>会計処理について</u></p> <p>会計処理において、退職金が支払日で費用計上されているなど発生主義となっていない、圧縮記帳において引当金方式で処理されている、資産の取得価額が取得に直接要した事務費を含めた価額となっていない等不適切なものがあった。</p> <p>会社法では、株式会社の会計は、一般に公正妥当と認められる企業会計の慣行に従うものとされており、正しい会計処理が行われていなければ、株主等は企業の正確な財政状態や経営成績を把握できない。</p> <p>適正な事務処理をされたい。</p>	<p>1 <u>会計処理について</u></p> <p>退職金等発生主義となっていない会計処理については、平成21年度以降企業会計原則に従い、一会計年度内で発生した事案については、同会計年度内の費用として正しく処理を行うものとする。</p> <p>圧縮記帳は、直接減額方式に平成21年9月18日に改めた。</p> <p>資産の取得価額に直接要した事務費については、平成21年9月18日に資産計上を実施した。</p> <p>今回指摘された内容は、現在の企業会計の原則にそぐわない会計処理を行ったことによるものである。社内で今後の対応について協議を重ねた結果、企業会計の時勢に目を向けた体制がとれていなかったことや、具体的な会計規程が整備されていないことを原因とし、会計規程の作成が必須と結論づけた。また、企業会計動向等の情報を都度社員に周知を図る。</p> <p>以上により間違いのない会計処理に努め株主等への正確な財務情報を提供する。</p>

(2) 北九州貨物鉄道施設保有株式会社

監 査 の 結 果	措 置 状 況
<p>1 <u>デリバティブ取引管理方針の整備について</u></p> <p>北九州貨物鉄道施設保有株式会社は、借入金の金利を固定化するために円金利スワップ契約を締結し、当該取引に係る損益と借入金の金利に係る損益を同一の会計期間に認識させる会計処理（以下「ヘッジ会計」という。）を適用している。しかし、当該取引についての明確なリスク管理方針が定まっておらず、デリバティブ取引の適正な管理が行われていない。</p> <p>金融商品に係る会計基準によれば、比較的単純なデリバティブ取引を行う場合でも、当該取引が企業のリスク管理方針に従ったものであることが文書により確認できることが求められている。</p> <p>デリバティブ取引は、明確なリスク管理方針に従って行われなければならない場合には不測のリスクを伴う可能性があり、また、当該取引にヘッジ会計の適用が可能か否かも、リスク管理方針に照らして、取引実行時に慎重に決定する必要がある。</p> <p>デリバティブ取引を適正に管理されたい。</p>	<p>指摘された、デリバティブ取引を適正に管理する為に、明確なリスク管理方針として「金融商品会計基準に基づくリスクヘッジ管理規程」を平成21年12月1日に定めた。</p> <p>今後、新たにデリバティブ取引を行う場合のみならず、現行の取引に関しても、この規程に基づき適正な管理を行う。</p>
<p>2 <u>内部統制について</u></p> <p>鉄道施設の貸付けを主たる業務とする企業にもかかわらず固定資産管理の</p>	<p>指摘された、内部統制システムの整備については、平成21年11月1日</p>

監 査 の 結 果	措 置 状 況
<p>規程がない、決裁規程に定められた手続きが煩雑なため決裁手続きを実施していないことがあるなど、内部統制が不十分であった。</p> <p>内部統制の仕組みを構築しそれを順守することは、ミスや不正を事前に防ぐこととなり、業務の有効性・効率性や財務諸表の信頼性が高まる。</p> <p>内部統制システムの整備を検討されたい。</p>	<p>に「決裁規程」を改正し、煩雑さを解消した。</p> <p>また、平成21年12月1日に「固定資産管理事務規程」を定めた。</p> <p>以後、これらの規程に基づき内部統制を行っている。</p>

(3) 北九州エアターミナル株式会社

監 査 の 結 果	措 置 状 況
<p>1 <u>リスク管理規程の整備について</u></p> <p>北九州エアターミナル株式会社は、事業報告書に「リスク管理に関する規程を策定し、リスク管理体制の整備を進め、当社を取り巻くリスクを特定した上で、リスクへの適切な対応を図る。」と記載している。しかし、同社はリスク管理に関する規程の策定を行っておらず、同社を取り巻くリスクへの適切な対応が図られていない。</p> <p>会社法では、株主および会社債権者の保護を図るため、企業に内部統制の整備運用を求めている。北九州エアターミナル株式会社においても、多額の借入金があり金利変動に伴う支払金利の増加等様々なリスクを抱えており、内部統制の整備運用は不可欠である。</p> <p>ついては、事業報告書に記載されているように、会社を取り巻くリスクを特定した上で、適正なリスク管理を実施する等、適正な内部統制の整備運用を図られたい。</p>	<p>平成22年2月26日に「リスク管理規程」を策定し、平成22年3月1日に全社員に説明の後、施行した。</p>